

# 教案の実物



①11-1	これ、すてたいです。
Can-do	★生活情報パンフレット、広報、町内の掲示などを読んで、ゴミ出しの仕方を理解することができる ★分からない点について人に確認することができる

	内容	目標	メモ
1	動画視聴「今日のテーマは何だと思う？」	場面・内容を理解しよう	聞こえた語彙、読み取れるシチュエーションをシェアする
2	ポートフォリオ配布	目標を共有しよう	ゴミを捨てたい時の状況を思い出してもらおう(年末の大掃除の話題など)→②のウォーミングアップに
3	①「これで、大丈夫ですか。」	前回学習した表現を思い出そう	②12-2の学習(「大丈夫ですか」のバリエーション)を思い出して
	②「これ、すてたいです。」	自分がすてたいものを共有しよう	学習者が生活の中で捨てなくなった・なるものを想像してもらおう→指名、発表してもらおう(数人) ※時間が余れば、「～たい」に他の動詞を代入する練習をする
	③「ちょっと待ってください。」	語彙「待つ」・表現「ちょっと待ってください」を覚えよう	「ちょっと待ってください」を使うシチュエーションを、いくつか考える。時間に余裕があれば、使う練習をする 協力:補助員
	④「燃やすごみ、燃やさないごみ」	ごみの種類を知ろう/ゴミ袋の説明・ごみを捨てる前の処理方法の説明を読もう	浜松市ごみ分別表(日本語・タガログ語)を配る。ごみの種類の名称、分類されるごみの名称を確認する/ゴミ袋の説明(分別表右上)・ごみを捨てる前の処理方法の説明を一纏に読み、理解する 協力:補助員
4	自分の地域のごみカレンダーを調べる	インターネットを使って、自分の地域のごみカレンダーを見てみよう	「どこすてナビ」( <a href="https://www.hamakuri.com/calendar.html">https://www.hamakuri.com/calendar.html</a> )とスマホで検索して閲覧 協力:補助員
5	ポートフォリオ記入(まとめ)	今日のCan-doを達成することに通じる語彙や表現を、講師といっしょに確認しよう	講師と実習生が、学習者と共に達成度を確認、感想を話し合って記載する
6	集合写真撮影		

②8-1	かぜを ひいたみたいです
Can-do	★受付で初診であることを伝えて、必要な応答ができる ★問診票に書いてあることを理解して、分からないことを聞きながら記入することができる

	内容	目標	メモ
1	動画視聴「今日のテーマは何だと思う？」	場面・内容を理解しよう	
2	ポートフォリオ配布	目標を共有しよう	
3	①今日は、どうなさいましたか ②「日本語ですけど、大丈夫ですか？」の問いに対する答え方 ③ここは、何を書けばいいですか。→これでいいですか。	主な症状を言おう 「日本語ですけど、大丈夫ですか」の問いに答えよう 問診票の書き方について、尋ねよう	関連:症状イラストと表現マッチング教材(2020年FN作) 「これでいいですか」は汎用性が高い
4	会話に挑戦(フリー)	今日、勉強したことを使って、会話に挑戦しよう	スクリプト確認しながらでもOK
5	ポートフォリオ記入	まとめ	
6	集合写真撮影		

②9-3	かじですか、きゅうきゅうですか
Can-do	★119番に電話をして、事故の発生場所や状況を簡単に伝え、救急車や消防車を呼ぶことができる ★自分が外国人であり、説明が十分にできないことを伝えることができる

	内容	目標	メモ
1	動画視聴「今日のテーマは何だと思う？」	場面・内容を理解しよう	
2	ポートフォリオ配布	目標を共有しよう	
3	①「119番消防です。火事ですか、救急ですか」の問いに答えられる ②「場所はどこですか」の問いに答えられる ③日本語がわからないとき、「わからない」と伝えられる ④日本語がわからないとき、近くの日本人に助けを求めることができる	火事と救急の違いを理解しよう 住所、または居場所(目印)を聞きとりやすく言おう 動画9-2を共有	協力:日本語教育実習生
4	「どうしましたか」の内容を考えるワーク	救急車や消防車を呼ぶ事態にどんな事故の想定があるか考えよう。その状況を日本語でどのように言うかをボランティアさんといっしょに学ぼう。	協力:日本語教育実習生
5	ポートフォリオ記入(まとめ)	今日のCan-doを達成することに通じる語彙や表現を、講師が全員向けに確認しよう	講師と実習生が、学習者と共に達成度を確認、感想を話し合って記載する
6	集合写真撮影		

②10-2	これは しょとくぜい です。
Can-do	★同僚や上司に、税金について知らないことや気になったことをきくことができる ★その説明ができる

	内容	目標	メモ
1	動画視聴「今日のテーマは何だと思う？」	場面・内容を理解しよう	
2	ポートフォリオ配布	目標を共有しよう	
3	①「佐藤さん、ちょっと教えてほしいことがあるんですけど…きいてもいいですか。」	相手の時間を少しいただきたいときの、他の言い方をみんなで考えよう	例:今、いいですか/話してもいいですか等(自由に)
	②給与のことなんですけど…。	相談の申し出に関するシチュエーションをシミュレーションしよう	「給与」以外の言葉を代入してみる
	③「所得税…」「住民税…」	わからないときは、聞き取れた通りにオウム返してみよう	オウさんの声色や表情から、所得税と住民税について、何パーセントくらい理解できたと感じるか、想像してみる
	④「所得税と住民税は、どう違いますか」	2つを比べて、違いを聞くとときの表現を覚えよう	→発展1:スクリプトの中から違いを見つける →発展2:〇〇と△△は、どう違いますか
4	給与に関する語彙を覚えるためのワーク	手書きの語彙リストを自分で作ろう	互いに見せ合ったり、おしゃべりしながらまとめる 参考資料:「つなひろ」語彙リスト/黎明さんが作ったプリント
5	ポートフォリオ記入	今日のCan-doを達成することに通じる語彙や表現を、講師といっしょに確認しよう	
6	集合写真撮影		

②12-2	あけましておめでとうございます。
Can-do	★知り合いにハガキの書き方を教えてくれるように頼むことができる ★伝えたいことから、書き方を確認しながら、書くことができる

	内容	目標	メモ
1	動画視聴「今日のテーマは何だと思う？」	場面・内容を理解しよう	
2	ポートフォリオ配布	目標を共有しよう	
3	①「佐藤さん、ちょっといいですか」 ②「〇〇に年賀状を出したいんですが、書き方を教えてもらえませんか」 ③「どうですか」「大丈夫ですか」 ④「書いてみます」	相手の時間を少しいただきたいときの、他の言い方をみんなで考えよう ほかの言い方も考えてシェアしよう 相手に確かめる表現を、他にも考えよう 「がんばります」というニュアンスの表現とシチュエーションを、他にも考えよう	②10-2の学習を思い出して 助詞「に」/～方(How to～) 例:「いいですか」「大丈夫?」「いいかなあ?」等 フォーマル、カジュアル、独り言…
4	年賀状を書く	みんなでいっしょに、2022年の年賀状を書こう	「あけましておめでとうございます」「令和4年元旦」 協力:日本語教育実習生、補助員
5	ポートフォリオ記入(まとめ)	今日のCan-doを達成することに通じる語彙や表現を、講師といっしょに確認しよう	講師と実習生が、学習者と共に達成度を確認、感想を話し合って記載する
6	集合写真撮影		

②12-3	さいごに「さま」と かいてください。
Can-do	★封筒やはがきの住所や宛名を、書き方を確認しながら、書くことができる ★郵便の投函について、相談することができる

	内容	目標	メモ
1	動画視聴「今日のテーマは何だと思う？」	場面・内容を理解しよう	
2	ポートフォリオ配布	目標を共有しよう	
3	①(復習)これで大丈夫ですか。 ②ここには、〇〇を書きます。 ③ a:すみません、ここに書いてもらえませんか b:年賀状は いつ出したらいいですか。 ④(復習)あけましておめでとう+「一言」	確認の言葉を復習しよう(②12-2) 先輩社員になった気分で、ハガキを指さしながら言ってみよう わからない!サポートしてほしい。 a:似た意味を持つ表現をスク립トから探そう b:どうやって〇〇たら いいですか 誰に宛てて書くかイメージして、新年のあいさつを考えよう	②12-2の学習を思い出して(どうですか/大丈夫ですか/オッケーですか/いいですか)OK na po ba ito? ハガキを出す時、書くべき情報は全部で6個ある 自分の(郵便番号・住所・名前) 相手の(郵便番号・住所・名前) ※相手 ・どうやって 書いたらいいですか ・どうやって 出したらいいですか 【発展】ほかに、「どうやって?」の場面と例文を考える 古い友人、会社の同僚・上司、母国にいる家族等
4	年賀状を書く(前回の続き・オモテ面)	みんなでいっしょに、2022年の年賀状を書こう	「今年もよろしくお願いします」「おひさしぶりです」「お元気ですか」など。/漢字「様」 協力:日本語教育実習生、補助員
5	ポートフォリオ記入(まとめ)	今日のCan-doを達成することに通じる語彙や表現を、講師といっしょに確認しよう	講師と実習生が、学習者と共に達成度を確認、感想を話し合って記載する
6	集合写真撮影		

③1-3	くすりがほしいんですが…
Can-do	★薬局で症状を詳しく説明して、症状に遭った適切な薬を手に入れることができる ★商品についての説明を正しく理解し、自分に合った商品を選ぶことができる

	内容	目標	メモ
1	動画視聴「今日のテーマは何だと思う？」	場面・内容を理解しよう	聞こえた語彙、読み取れるシチュエーションをシェアしてみる
2	ポートフォリオ配布	目標を共有しよう	薬が欲しいときどこでどう説明しているかを聞く。医師への説明、薬局での説明等。
3	①「ちょっと腰が痛いです」	どこがどう悪いのかが言える。	気分が悪いです、頭が痛いです、お腹が痛いです、胃がとても痛いですなど他にも沢山の体調や痛み、苦しいときの言い方があるのでみんなでシェアする。
	②「何か貼る薬が欲しいんですが」	どんな薬があるかを自分の欲しい薬に併せて聞けるようになる。	例文「なにか〇〇する薬が欲しいんですが」の〇〇に当てはまる言葉を考えてみる
	③「前に湿布でちょっとかぶれちゃったことがある」	自分の生まれ持った特徴(かぶれやすいなど)を言えるようになろう	かぶれる、荒れる、肌が弱いなどを日本語でいえるようになる。アルコールに弱いなども
4	薬を調べよう	英語対応のwebサイトを閲覧して、薬について知り、今後自分で調べられるようになる。	「ウェブサイト:くすりのしおり」で最近服用した薬や、湿布などを調べてみる。思いつかない場合はロキソニンについて調べる。
5	ポートフォリオ記入(まとめ)	今日のCan-doを達成することに通じる語彙や表現を、講師といっしょに確認しよう	「新しく覚えた日本語」の誤字脱字を確認し、感想を書く。またそれに対するコメントも記入する。
6	集合写真撮影		



## 疑問6

税理士・社会保険労務士の先生と協働実績のある「税金・社会保険」に関する当法人の講座。座学での学びをより深めるには？さっそく作った教案の型で、やってみよう。

### 【レベル2 シーン10-2 「これはしょとくぜいです」】

- ★同僚や上司に、税金について知らないことや気になったことをきくことができる
- ★その説明が理解できる

### 【レベル2 シーン10-3「これはけんこうほけんです」】

- ★同僚や上司に、年金や社会保険について知らないことや気になったことをきくことができる
- ★その説明が理解できる
- ★制度について疑問点についてどう解決したらいいか、相談することができる(原文まま)

## 単発・座学で得た「学び」を、見える化したい

☆士業の先生方の講座に「つなひろ」のCan do!を使った学習を追加すると、どんな広がりが見られるかな？

☆制度に関する語彙は難解だから、自分でも愛着が湧いて、時折、勉強したことを開きたくなるようなノートを作成するのはどうかな。「ラップブック」というのがあるみたい!どんなものか、調べてみよう。



## ～ 取組事例 ～

士業の先生方に税金や社会保険について教えていただいた翌週、「つなひろ」を使い、ワーク活動を取り入れて学習を広げました。



当法人では平成25年より、澤谷智志先生（税理士）と、湊健一郎先生（社会保険労務士）に協力を仰ぎ、「給与明細の見方（年末調整と確定申告）」という講座を実施しています。

資料は先生方が本事業のために作成してくださったものを使っています。

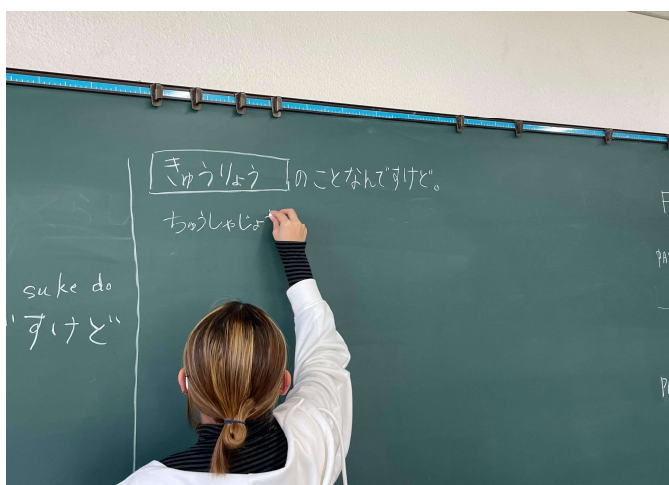
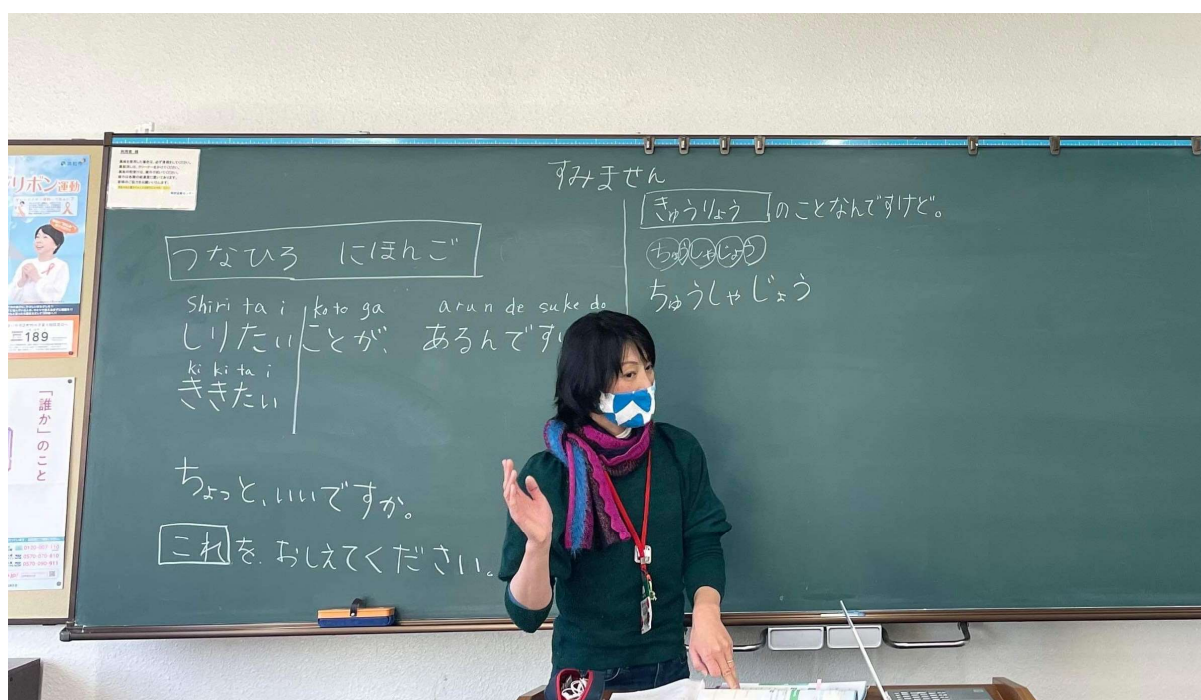
また近年は、「生活・仕事ガイドブック（出入国在留管理庁）」も活用しています。

加えて、滞在年数が長くコミュニティのリーダー的役割を担っているバイリンガル指導者が制度について通訳・翻訳をして理解を促しています。

この講座は、日本の制度を知り、理解を得るのに大切な講座だと考えています。

## ～ 取組事例 ～

士業の先生方に税金や社会保険について教えていただいた翌週、「つなひろ」を使い、ワーク活動を取り入れて学習を広げました。



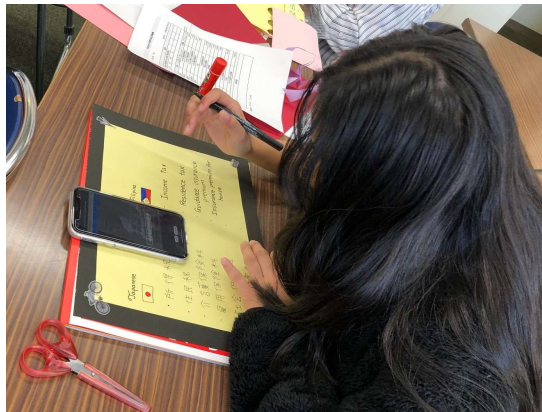
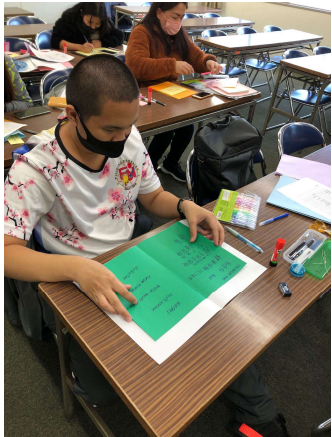
士業の先生に知識を教えていただいた後、「つなひろ」を使うことで、同テーマが単発からシリーズへ、そして能動的な学びへと広がりました。

今回は、税金や社会保険に限らず、日常生活の中で知らないことやわからないことを尋ねる表現を覚えることにもつながりました。



## ～ 取組事例 ～

士業の先生方に税金や社会保険について教えていただいた翌週、「つなひろ」を使い、ワーク活動を取り入れて学習を広げました。



さらに、覚えた知識を「ラップブック」に書き留めるワークを取り入れました。

学習で使ったプリントやノート、スマホを使って、思い思いに学びを書き留めています。

バイリンガル指導者や日本人の支援者も協力しました。

ちなみに

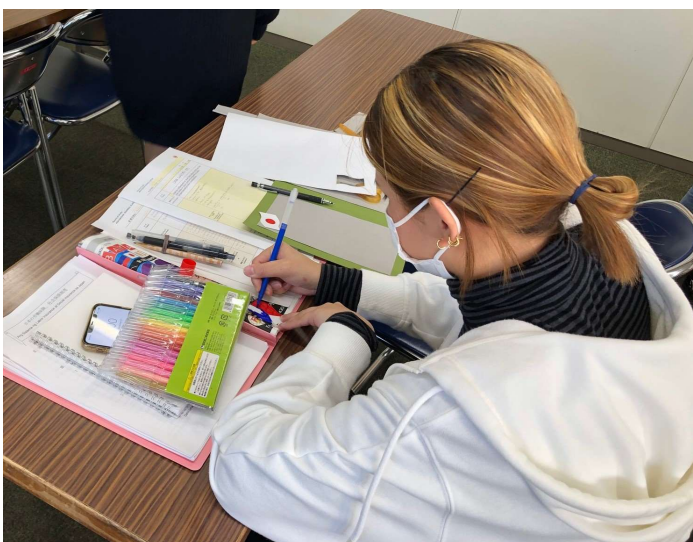
「わ～、私も作ってみたい」という動機につながるよう、

★ラップブックの見本を予め作成し、事前に見せました。

★カラフルなペンや画用紙、シールやマスキングテープなどを出来る限り用意して、自由に使えるようにしました。

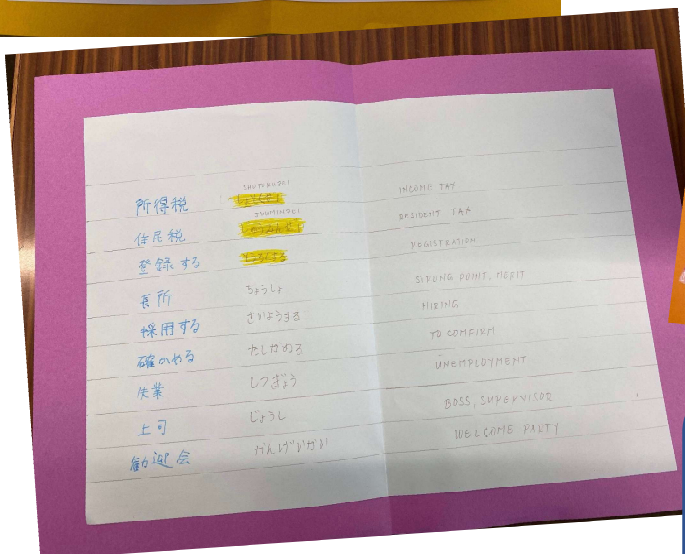
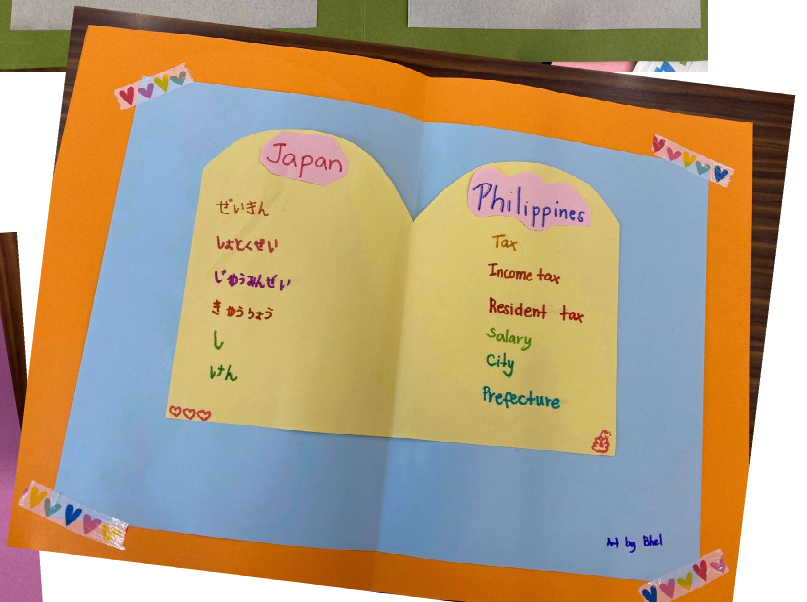
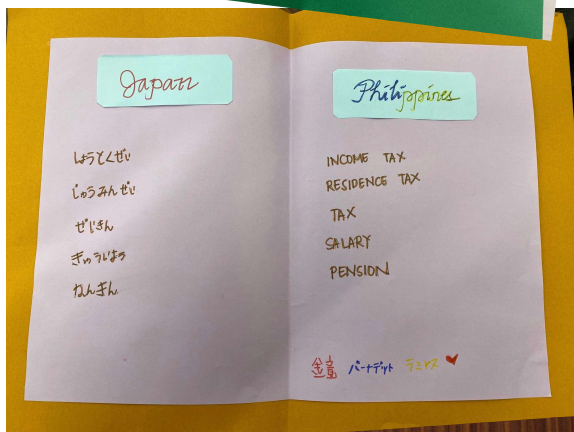
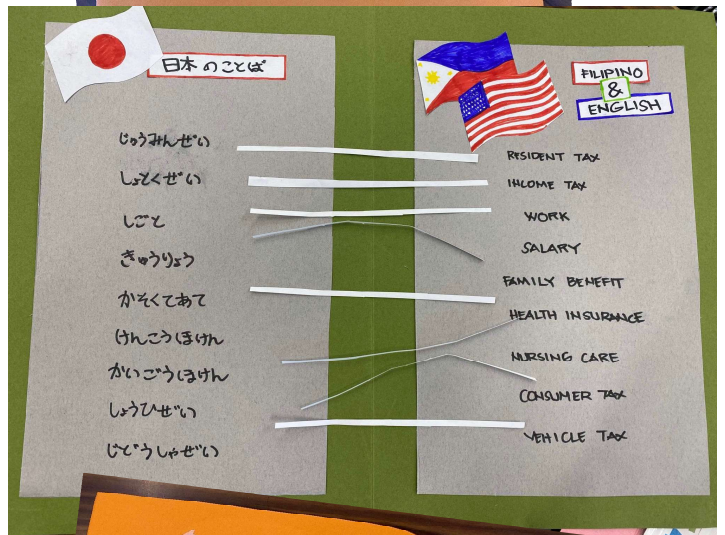
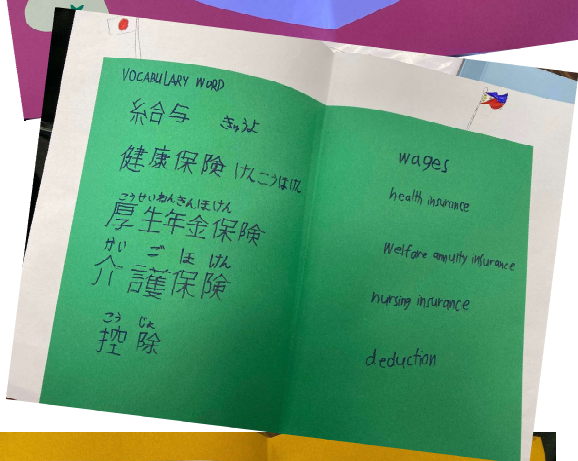
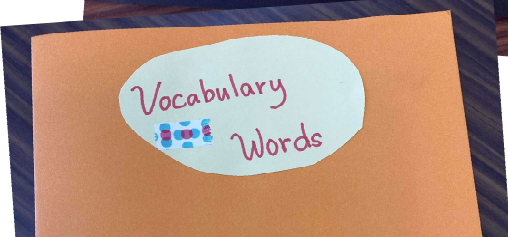
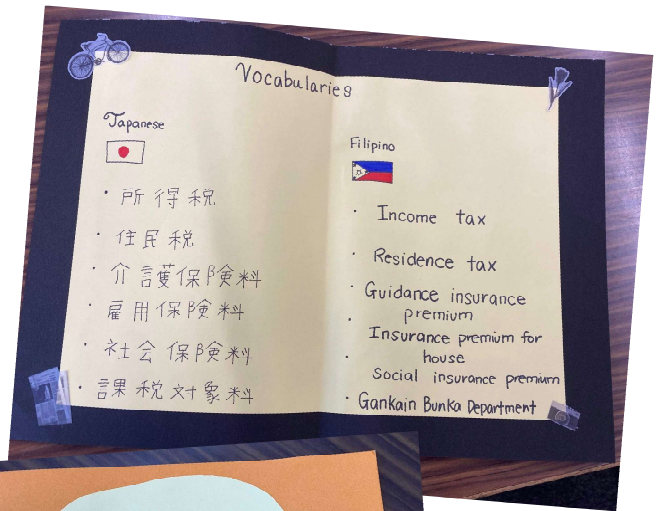
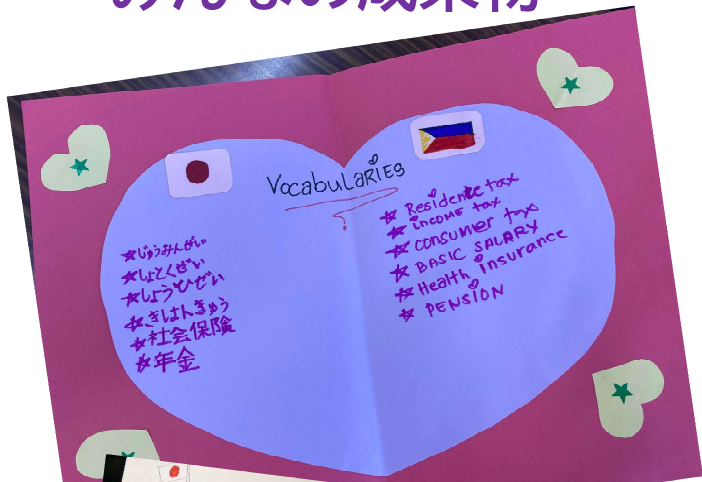
その結果…

次のページへ続く





# みんなの成果物



2021年11月23日、本事業の人材育成講座「自主・自律の精神を養うために、学びの履歴を『見える化』しよう」に、成田潤也先生(当時、神奈川県教育委員会指導主事)にご登壇いただきました。この時のご講義を参考にして、同事業の日本語教室にラップブックを作る活動を取り入れました。



2021年11月23日